

平成29年8月25日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間 9時 30分
2. 閉会時間 12時 35分
3. 教育長名 府川 陽一
4. 署名委員
5. 教育長及び委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	府川 陽一
2	○	吉田 美佳子
3	○	原 道子
4	○	岡野 敏彦
5	○	山内 みどり

6. 出席者氏名 教育部長 鐘ヶ江学
 教育総務課長 黒石徳子
 生涯学習課長 椎野文彦
 教育総務課指導班長 小笠原純二
 教育総務課指導班主幹 永井貴幸
 教育総務課指導班主幹 境野朋美
 教育総務課教育総務班長 竹本直昭
 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀
7. 傍聴者 3名
8. 調製者 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

平成29年度8月教育委員会定例会会議録

日時：平成29年8月25日（金）

午前9時30分より

場所：二宮町町民センター2Aクラブ室

— 開会宣言 —

（教育長）平成29年度8月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

原委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）8月事務報告を資料に基づいて行う。

（教育部長）8月政策会議報告を資料に基づいて行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- （原委員）教育長事務報告での教育長会連合会についてですが、人材を増やすというお話がありました。今朝の新聞にも文部科学省がこれから英語の小学校での導入などもあるので、教員を増やすという記事が掲載されていました。多忙化解消のためにも実現されればいいと思います。これから、子どもが減っていく中で、採用を増やすのは難しいという話もありますが、多忙化解消もしくは指導充実の為にも、教員の人数を増やしていただきたいと思います。
- （教育長）これから英語科が始まるので、各学校1人増やせればいいのかと思うのですが、そのような通達は来ていません。文部科学省でそのような話題があがっていても、県の方で定員を増やすという具体的な動きはありません。県には要望を伝えたいと思います。
- （山内委員）8月5日の「ガラスのうさぎ像 平和と友情のつどい」の参加者が減ってしまったというお話が教育長報告にありました。今年度は土曜日にあたってしまって、参加者が減ってしまったのだと思います。5日にこだわるのはどうかとも思ったのですが、8月5日に二宮町で空襲があったということを忘れないということが重要なので、やはり日にちは変えてほしくないと思います。小中一貫教育研修会の第1回目があったということですが、先生方の反応はいかがだったのでしょうか。
- （教育長）8月5日は実際に二宮町で空襲があった日で、その翌日は広島に原爆が落とされ、さらに3日後の8月9日は長崎に原爆が落とされました。ですから、8月5日という日付が重要だと思います。教育委員さんから「ガラスのうさぎ像 平和と友情のつどい」は5日から動かさないほうがいいのかという意見が出たということは、町長にも伝えたいと思います。例えば、8月5日を平和教育の日として登校日にするなど、色々と考えていきたいです。研修会については指導主事より説明いたします。

- (指導班指導主事)全体の研修会は、県としての小中一貫教育の在り方を説明していただいたり、他地区の小中一貫教育の取り組みについても説明していただきました。先生方の感想としては、「県の小中一貫教育について理解できた。」「9年間を考えていこうということをしっかり捉えることが出来た。小さいころからの積み重ねと皆が同じ目的を持って行っていくことが大事だと分かりました。」などの感想が聞かれ、講師の先生の考えがしっかり伝わっていると感じました。その後各教科に分かれて、生徒の実態や目指す子ども像などについて、話し合う時間を持っていただきました。「小学校・中学校の先生たちがどのように学習しているのかが分かるとてもいい機会だった。」「今後の授業に生かしていきたい。」「定期的に来れるといいと思います。」というような感想が聞かれ、お互いを知ろうとする一歩目としては良いところがあったかと思えます。目指す子ども像や育てたい力を各教科で話し合った中で、町としてどのように子どもを育てたいかを具体的に考えなければいけないと感じました。
- (山内委員)小学校中学校の連携、お互いの考えを知ることが大切だと思います。先生方が定期的に集まりたいと言っていたことが熱心でとてもいいことだと思います。町の具体的な方向性が決まると、先生方や学校もどう動くかがはっきりしてくると思います。
- (原委員)8月5日は、やはりとても大切な日だと思います。今年度は、保護者の参加者が少なかったということですが、子どもの人数は例年に比べてどうだったのでしょうか。
- (教育総務課長)山西小学校は昨年の一色小学校に比べると少し多かったです。中学校の方は、昨年の二宮中学校に比べると若干少なかったようですが、例年とあまり変わらない参加人数でした。
- (吉田委員)参加する子どもは6年生なので、一人で行って一人で帰ることが出来るので保護者が一緒に行かないのだと思います。
- (原委員)8月5日は戦争について忘れてはいけない、伝えなければいけない日です。そういう日本国民として、この行事には出なくてははいけないという意識の育成は、子どものころから伝えていくのがいいと思います。子どもがまず平和の大切さを学んで、親に伝えていくというのが確実なのではないかと思えます。学校でもまずは教員が平和教育の重要性について認識していく必要があります。戦争への意識の薄れの反映だとすると心配だと感じました。小中一貫教育については、7月にはぐくみ塾でもコミュニティ・スクールを取り上げて感じたことですが、思っていたよりも理解が進んでいるし、関心が高いと思いました。これまで教育委員会が色々と試行錯誤を重ねた結果が関心の高さにつながっていると感じました。しかし、まだ分からないという方はたくさんいらっしゃると思いますが、まだ始まったばかりですので、工夫を重ねて何回も説明を行っていくことが重要だと思います。
- (教育長)小中一貫教育についてですが、まずは英語だと思います。他の町村に比べると先行していると思います。まず英語を皮切りに行って、一度にすべての教科ではなくていいので、徐々に行っていきたいと思えます。計画では、平成34年ぐらいに、学校が一緒になるかどうかより、9年間を通しての教育カリキュラムを考えていきたいと考えています。何か新しいことを始めると、何かと重ねて行わないと時間は限られているので、苦しくなると思えます。平和教育については、学校の先生がしっかりと意識を持って、2度とあのようなむごい戦争を行わないように、イデオロギーなど関係なしに、二宮町では色々な団体で取り組みを行っているものですので、二宮町の特長としてこれからも色々な活動を行っていきたいです。先生方の意識をどう高めていく

かというのも課題だと思しますので、工夫をしていきたいと思ひます。

- （吉田委員）参加する子どもが小学校6年生と中学校3年生の吹奏楽部員だけなので、小中学校を通して参加しない子どもが多くいます。しかも、6年生も任意参加なので、都合がつけば参加してくださいという形で、「平和教育」とするには程遠いというのが現状です。しかし、参加した子どもは、自分が舞台に立ち練習の成果を発表することで、とても心に残る活動になると思ひます。年間の活動として、8月5日をもっとアピールするために広報で大きく取り扱ふとか、サイレンを鳴らすなど何か考えていかれたら良いと思ひます。「平和教育」は小さいうちから身に付けたほうが良いので、絵本を読み聞かせるなどを低学年のうちから何度も繰り返して行くなどが必要だと思ひます。また、幼稚園や保育園の子どもにも「ガラスのうさぎ像 平和と友情のつどい」への参加の呼びかけを行ったらいかがでしょうか。そうすれば親と一緒に学ぶことが出来ると思ひます。また、コミュニティ・スクールが始まれば、学校で地域の方に戦争の体験を話していただく機会を作れるのではないのでしょうか。1月20日に開催予定のコミュニティ・スクールのフォーラムについてどれくらい進んでいるのか等教えてください。
- （教育長）PTA連絡協議会の会長さん方とも話し合いを行って準備を行っています。
- （指導班指導主事）PTAの方たちがこのイベントを盛り上げようと色々企画していただいでいて、おみこし体験を行ったらどうかとか、二宮出身のバンド、「HAND SIGN」を呼んだらどうかというイベントの提案が出ている中で、コミュニティ・スクールについてもパネルディスカッションを行い、今までの取り組みなどをお話していただきます。文部科学省が推薦するコミュニティ・スクールマイスターである宮城教育大学の教授をお呼びして、パネルディスカッションに加わっていただきたいと考えています。午前中にはおみこし体験ややまゆり合唱団の合唱を行い、午後にはコミュニティ・スクールのパネルディスカッション、最後に「HAND SIGN」の演奏を行って夕方まで行いたいと考えています。
- （教育長）12時ぐらいにやまゆり合唱団の合唱があり、その後でコミュニティ・スクールフォーラム、その後「HAND SIGN」ということで、フォーラムを間に挟む感じを考えています。中身としては、この2年間の地域・学校・教育委員会・PTAの取り組みを報告させていただければと思ひます。時間としては1時間半ぐらを考えています。たくさんの人に集まっただいで、お話を聞いていただかないとPR出来ないので、ご協力をお願い致します。
- （山内委員）PTAの方は、一色小学校の方だけでしょうか。
- （指導班指導主事）一色小学校だけです。
- （山内委員）ラディアンで行ふということですので、全町的にPRを行いたいということだと思ひますので、色々な地域の方にもPRしていただきたいと思ひます。あまり拘束時間が長いという人も人が集まりにくくなってしまうと思ひますので、コンパクトに行ふのはいかがでしょうか。
- （吉田委員）コミュニティ・スクールのパネルディスカッションが1時間半だと少し長いので、退出してご飯を食べに行ったりしてしまうのではないのでしょうか。また、これから小学校に入る方たちにもアピールできるような工夫をしていただきたいと思ひます。幼稚園や保育園にも配れるような楽しいちらしにいただけたらいいと思ひます。
- （山内委員）参画している感覚があると、楽しくて行く気になると思ひますので、色々な意見を吸い上げていただきたいと思ひます。
- （原委員）大勢の方に参加していただきたいので、PRの仕方を工夫していく必要があると思ひ

ます。SNSなど、インターネット経由の力は強いと思いますので、インターネットを使って広報していただけるといいと思います。また、パネルディスカッションについては、写真など視覚に訴える方が効果的だと思います。

- （教育長）SNSは一色小学校のPTAの元の会長にお願いしているところです。
- （吉田委員）お知らせも何回も行うと目につきやすいと思います。子どもに関するフォーラムなので、子どもに関わる各種団体の方にご案内して、来ていただけるように働きかけてください
- （山内委員）二宮町には、長い間二宮に住んでいる方と、最近二宮に来た方がいらっしゃいますので、本当にガラスのうさぎについて知っていらっしゃるのかということが気になります。子どもたちを通じて伝えられるのもいいのですが、リタイアした方などにも知っていただきたいと思います。6年生はガラスのうさぎのお話の中の少女と同年なので、絶対に外せないところですので、もっと多くの子どもたちに参加してもらうために、1つの学校だけではなくて、3つの学校の6年生が参加することは出来ないでしょうか。以前、作者ご本人が来てくれたことがありますが、そのように有名人が来ていただくのが出来ないでしょうか。来年度は日曜日ですし、来年度に向けて実施の仕方を工夫していただけたらと思います。NHKでガラスのうさぎを取り上げていただいたこともあったと思いますので、メディアを通して広報することが出来たらいいと思います。
- （吉田委員）学校訪問の際に提案してもいいでしょうか。
- （教育長）お願いします。
- （原委員）夏休み中に子どもを出すということばかりに焦点があてられてしまっているので、平和教育について学ぶ日なのだということをもっと学校にアピールをしていく必要があると思います。例えば、8月15日を登校日にして、出席日数に入れていいなどするのも一つのアイデアだと思います。
- （教育長）戦争が起きてもおかしくない世界情勢ですので、平和教育はとても重要だと思います。
- （吉田委員）道徳が教科化されるので、いい機会ではないでしょうか。
- （岡野委員）各小学校の6年生が出るというのはとてもいい考えだと思います。情報発信としては、各学校から行うのが重要だと思います。校長先生方とお話しさせていただきましたが、情報セキュリティの関係で最初の一步が踏み出せないと言われました。しかし、今はその一步を踏み込んで乗り越えていく時期に来ていると思います。

— 報告・協議事項 —

（1）二宮町立小学校及び中学校等防犯カメラ運用要綱の制定について

（教育総務班長）二宮町立小学校及び中学校等防犯カメラ運用要綱の制定について資料に基づいて説明。

（2）二宮町教育委員会点検及び評価実施要領の一部を改める要領について

（教育総務班長）二宮町教育委員会点検及び評価実施要領の一部を改める要領について資料に基づいて説明。

(3) 平成29年度二宮町教育委員会点検及び評価報告書(案)について

(教育総務班長)平成29年度二宮町教育委員会点検及び評価報告書(案)を資料に基づいて説明。

- (吉田委員)今年度、工夫したことをお聞かせください。
- (教育総務班長)23ページの主要事業を見やすいようにレイアウトを工夫させていただきました。
- (原委員)評価基準が文章表現であるために評価内容が分かりにくいので、目標値を定めると良いのではということをお前にもご提案させていただきましたが、いかがでしょうか。
- (教育総務課長)基本方針を定める時に数値目標を設定しておけば出来ると思いますので、そのような形も検討していかなければいけないと思っています。
- (原委員)数値目標が全てではないと思いますが、評価者自身も迷うと思いますので、数値目標として示されていれば、こうでしたと言い切ることができる材料になると思います。
- (教育総務課長)いつの時点で評価すればいいのかなども要領で明確化するなども検討していかなければと思っています。
- (岡野委員)数値目標を定めるのが難しいものもあると思いますが、例えば参加している方にアンケートを取って数字化するなどの方法があると思います。また、Bだった場合、Aにするために次はどうするのかということを入れた方がいいのではないのでしょうか。
- (教育総務課長)評価について、今後どうするのかという書式になっていませんので、検討していく必要があると思います。
- (原委員)今後の改善点もメールで送らせていただいてもいいでしょうか。
- (吉田委員)成果と課題を分けて書くなど、見て分かりやすいようにすると良いと思います。
- (教育総務課長)現状は、成果と課題を一緒に書いてしまっておりますので、それを分けて書くだけでも、随分分かりやすくなると思います。
- (吉田委員)前年度の課題が今年度の成果になっているというように流れが分かるような作りになっているとわかりやすいと思います。
- (教育総務課長)基本方針の作り方が、単年度の方針になってしまっているため、重点の部分が変わってしまっていることがありました。長いスパンで計画を考えていく必要があると思います。
- (岡野委員)中長期計画は必要ではないのでしょうか。
- (教育長)町の総合計画にも教育が含まれています。
- (山内委員)評価委員は、何年任期なのでしょう。また、どういう方なのでしょう。
- (教育総務課長)任期は2年で再任は妨げません。今年度の評価委員のうち一人は、人権擁護委員をしていただいております。再任をして今年で4年になります。もう一人の民生委員・児童委員は今年度で2年目です。4年目の方は、今年度で最後です。評価委員を選ぶときは、なるべく教育に関わりのない客観的にみていただける方をお願いをしたいと思います。

(4) 第3回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について

(原委員)第3回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について資料に基づいて説明。

(6) 二宮町体育祭について

(生涯学習課長) 二宮町体育祭について資料に基づいて説明。

- (吉田委員) 各地区で規定の参加者を集める役員のご苦労は分かりますが、子どもたちの参加する行事がどんどん減ってきている中、規模を縮小したり、行事そのものをなくすのではなくて、人を集めるために協力、工夫して続けていただきたいと思います。
- (教育長) 地区長さんなどが一生懸命呼びかけを行っていただいているのですが、参加者が伸びていかないのが現状です。
- (岡野委員) 原因は分からないのですが、参加者が少なくて色々な行事がどんどん減っていると感じます。
- (原委員) 保護者世代の関心が他にあるので、地域にあまり関心を持たない、地域の行事に興味が無いのだと思います。会社などで働いていると関心が向かないというのは、当然だと思います。その方たちにゆとりが出来てから、地域の行事に参加できるということが重要だと思います。
- (吉田委員) ソフトバレーボールは、中学生と地域の方がつながる良い機会になっていたのですが、廃止になり、体育祭や継走大会の中学生の参加者を募るきっかけもなくなってしまったと思います。
- (原委員) 地域の行事が大変なのは分かりますが、参加してみると、やって良かったという声も聞かれます。どこかに負担がいつてしまうのはある程度は仕方がないことだと思いますので、やめてしまわずに継続していくことが重要だと思います。
- (岡野委員) チャンスがあれば出てくると思います。高校生のPTAでは、父親の方々がPTAの活動などにも出てきたりします。うまく時間と内容を考えて続けていけば、参加者も増えていくのではないのでしょうか。
- (教育長) 子ども自然塾などは毎回100人以上の参加があるそうです。
- (吉田委員) 子どもたちの野外活動に興味がある方が他地区からも大勢集まっているようです。
- (原委員) 子どもを遊ばせたいというニーズに応えているのが自然塾だから、参加者が多いのだと思います。小学生になると、子どもが自分で動くようになるので、親と一緒に行動しないのだと思います。
- (吉田委員) 自然塾のようにニーズがあれば、保護者も参加してくれると思います。
- (岡野委員) 自分が参加したものがその後どうなったかが気になると思います。前年度の情報を見て参加する方もいらっしゃると思いますので、やはり広報誌やホームページなどで、情報発信をしていくのが大切だと思います。
- (原委員) 直接参加しなくても、中身を知っていることも重要なのではないのでしょうか。今年参加しなくてもイベントを知っていれば、余裕が出来たら参加する人が出てくると思います。また、子どもの時に、親や祖父母から見たり聞いたりして疑似体験をしたことは、実際にやることが多いという調査結果もあったように思いますので、情報発信するのが必要だと思います。
- (山内委員) 外から来ている人が二宮町も増えました。それでも、体育祭には2千人程の方が参加しているというのは、素晴らしいことだと思います。スポーツだけでなく、町が主体となって、色々なイベントなど場を提供することが出来ればいいと思います。
- (教育長) 社会教育、生涯学習などを通して行う町づくりなども長期的なテーマとして取り上げ

る必要があると思います。

(7) その他

— 次回教育委員会予定 —

(教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について資料に基づいて説明。

傍聴者退室

— 付議事項 —

議案第5号 平成29年度二宮町一般会計補正予算(案)について

非公開

(5) 教育支援室教育相談活動について

非公開

— 閉会宣言 —

(教育長) 平成29年度8月定例教育委員会議を終了いたします。

12時35分 終了